

---

# 少女.zip

シフォンス

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

少女・zip

### 【Nコード】

N1167B

### 【作者名】

シフォンス

### 【あらすじ】

「……は？」自室、愁一が目を覚ますとそこには少女が寝転がっていた。パソコンには意味深に『ファイルの解凍が完了しました』の文字。これはもしかして……？ファンタジーで、時々ラブな？物語。

## プロローグ（前書き）

へたくソな作品ですがどうぞ見てやってください！更新ペースは遅いかも…；

## プロローグ

「……………は？」

朝の日差しが差し込む土曜日の自室。中学三年生の九条愁一が目覚めると同時に放った第一声がそれだった。

しばらく時間が止まったような錯覚を覚えた。聞こえてくるのは時を刻む秒針の音と、窓の外からの鳥のオーケストラだけだった。

九条愁一……………通称シユウは、首筋まで伸びた黒髪を人差し指でクルクルと絡ませる。これはシユウの生まれつきの癖で、どうしていいかわからなく困った時には大抵こうして……………いや、それは今は置いておく。

シユウは部屋の床に転がっているそれを見た。

肩まですらりと伸びた瑠璃色の髪。まるで弧を描くようなしなやかな体。しかしそれでいて小柄で、そして驚くほどきれいな寝顔。それはまさに

「かわいい」

と形容するのがぴったりな姿。

要するに見ず知らずの女の子が自分の部屋の床で寝ていたのだ。

それはもう絵に描いたような美少女で……………いや、

「ような」ではないからこそ、シユウはここまで呆気にとられているわけなのだが……………。

いや、もちろん朝起きて自分の部屋に見知らぬ少女が転がっていただけでも十分衝撃的なのだが、シユウにとってはそれ以上だったのだ。床に寝ているそれと、昨晚の出来事がリンクしすぎていた。

シユウは目を閉じて、一度ゆっくり深呼吸をして、心を落ち着かせた。

そして目を開き、本日第二声を放った。

「……………は？」

「昨晚から電源をつけばなしのパソコンには、こんなメッセージが表示されていた。」

『ファイルの解凍が完了しました』

……………とりあえずシュウは頭を抱えてベッドに倒れこんだ。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1167b/>

---

少女.zip

2010年10月19日06時38分発行